「文と文をつなぐ言葉」3

組　番　名前

★いろいろなつなぎ言葉を知ろう。

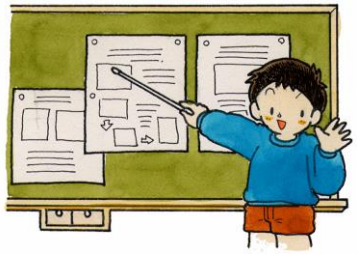
一．教科書六十七ページを見て、（　　）の中に言葉を入れましょう。

	例文	働き	つなぎ言葉
1	田中さんは、歴史が好きだ。 **だから、**よく博物館に行く。	前の文を（　　）とする文が、次に来ることを表す。	**だから**（　　）
2	母と衣料品を買いに行った。**しかし、**気に入ったものは見つからなかった。	前の文と（　　）になるような文が、次に来ることを表す。	**しかし**（　　） （　　） （　　）
3	健康をたもつには、十分なすいみんが欠かせない。**また、**栄養のある食事も必要だ。	前と後ろの文が、（　　）ようにならんでいることを表す。前の文に、後ろの文を（　　）ことを表す。	**また** （　　）（　　）
4	今度の祝日は、デパートに行きますか。**それとも、**公園に行きますか。	前の文と後ろの文が、（　　）どちらかを選んだりすることを表す。	**それとも** （　　）（　　）
5	かれは、父の弟だ。**つまり、**わたしのおじだ。	前の文についての（　　）を表す。	**つまり** （　　）（　　）
6	この話は、ここまでにしましょう。**では、**明日の牧場見学の話をします。	話題を（　　）ことを表す。	**では**（　　） （　　）（　　）

二．上のつなぎ言葉と同じ働きをする言葉を、下から選んで線でつなぎましょう。

ア　だから　・　・　さて

イ　それとも　・　・　それで・そのため

ウ　しかし　・　・　けれども・でも

エ　ところで　・　・　または・あるいは